

埼玉県議会議員 高木功介 県政報告

埼玉県議会議員2期目がスタートしました

4月9日の埼玉県議会議員選挙では21892票を戴き、埼玉県議会議員に再任されました。初心を忘れず、これまで通り、皆さんと共に、国民・県民のため一生懸命精進いたします。よろしくお願いいたします。



新任期の初登庁

新型コロナウイルスの感染症法分類変更で変わったこと

新型インフルエンザ等感染症（2類相当）と5類感染症の主な違い

	新型インフルエンザ等感染症	5類感染症
発生動向	<ul style="list-style-type: none"> 法律に基づく届出等から、患者数や死亡者数の総数を毎日把握・公表 医療提供の状況は自治体報告で把握 	<ul style="list-style-type: none"> 定点医療機関からの報告に基づき、毎週月曜日から日曜日までの患者数を公表 様々な手法を組み合わせた重層的なサーベイランス（抗体保有率調査、下水サーベイランス研究等）
医療体制	<ul style="list-style-type: none"> 入院措置等、行政の強い関与 限られた医療機関による特別な対応 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い医療機関による自律的な通常の対応 新たな医療機関に参画を促す
患者対応	<ul style="list-style-type: none"> 法律に基づく行政による患者の入院措置・勧告や外出自粛（自宅待機）要請 入院・外来医療費の自己負担分を公費支援 	<ul style="list-style-type: none"> 政府として一律に外出自粛要請はせず 医療費の1割～3割を自己負担 入院医療費や治療費の費用を期限を区切り軽減
感染対策	<ul style="list-style-type: none"> 法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み 基本的対処方針や業種別ガイドラインによる感染対策 	<ul style="list-style-type: none"> 国民の皆様の主体的な選択を尊重し、個人や事業者の判断に委ねる 基本的対処方針等は廃止。行政は個人や事業者の判断に資する情報提供を実施
ワクチン	<ul style="list-style-type: none"> 予防接種法に基づき、特例臨時接種として自己負担なく接種 	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度においても、引き続き、自己負担なく接種 <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者など重症化リスクが高い方等：年2回（5月～、9月～） ○5歳以上のすべての方：年1回（9月～）



新型コロナウイルスの現状

- ・現在、感染者数は収まってはいません。中国では感染爆発が起きている。
- ・後遺障害の頻度は低くなっているものの4人に1人は何らかの症状が残ります。
- ・換気の悪い場所での不特定の人との飲食はハイリスクなのでやめましょう。
- ・高齢者・基礎疾患保有者などのハイリスク者は、これまで同様にワクチン接種が必要です。

・ mRNAワクチン3回およびオミクロン対応ワクチン1回の接種が望ましいです。
(東京大学医科学研究所教授の見解)



図1 自転車乗車中にヘルメットを着用する割合（平成30～令和4年合計）



自転車に乗る時はヘルメットを

道路交通法の一部改正で、令和5年4月1日から自転車の乗車用ヘルメット着用が努力義務になりました。

乗用中の交通事故で亡くなられた方は、約6割が頭部に致命傷を負っています（図1参照）。また、自転車乗用中の交通事故においてヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて平成30年から令和4年までの5年間の合計で約2.1倍高くなっています（図2参照）。ご自身の安全のためにヘルメット着用をよろしくお願いいたします。



ご要望は

高木功介 県政調査事務所

victory@takagikosuke.jp

TEL 048-762-7761
FAX 048-762-7861



産業労働企業委員長に選任されました



常任委員会である埼玉県議会産業労働企業委員会委員長に議会の選任を経て就任しました。産業労働企業委員会の所管は、中小企業支援・商店街振興・企業誘致・労働環境改善をはじめ、埼玉県の経済・産業全般を総括する重要な委員会です。慶應義塾大学大学院経営管理研究科(MBA)での研究成果も活かして経済発展・景気向上に力を尽くします

図書室委員会副委員長に選任されました

埼玉県議会議事堂内に議会図書室(議員以外も利用可能)があります。ここでは、議会の公文書の保管や管理、議会史などの編纂、議員の調査研究のサポートをしています。副委員長として、研究者として公文書の保存、議会内の図書及び文献、電子ジャーナルの充実を宮崎吾一委員長(さいたま市中央区選出)を補佐して図書室機能の充実を図ります。



危機管理・大規模災害対策特別委員会委員に就任しました

危機管理・大規模災害対策特別委員会は埼玉県の災害対策について所管する特別委員会です。2回目の就任になり、前回は埼玉県地域防災計画に、富士山噴火と南海トラフ地震の複合災害への対策などを盛り込ませた実績があります。埼玉県は洪水や木密地域の防災対策など課題があります。引き続き、東京大学大学院工学系研究科での研究成果も活かして取り組んでまいります。

放課後児童施設を視察してきました



神奈川県川崎市では、放課後児童クラブ(学童保育)が充実していて、無料にて希望児童の100%が放課後から18時まで学校内にある施設(わくわくプラザ)にて滞在できます。こうした川崎市の優れた取り組みを、さいたま市に活かすべく、川崎市の協力を得て宮崎吾一県議と視察をしてきました。視察報告は、さいたま市議会とも共有しています。



可能性、無限大! 埼玉県議会議員 高木功介プロフィール

昭和51年、埼玉県出身。私立本郷高等学校卒業。筑波大学国際総合学類卒業。筑波大学大学院博士課程人文社会科学研究科修了。博士(国際政治経済学)取得。慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程修了MBA 修士(経営学)取得。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程在籍中。筑波大学研究員を経て外務省入省。国際法局、総合外交政策局に勤務。自民党埼玉県連の一般公募に合格埼玉県議会議員2期目。

編著書『日本外交の150年 - 幕末・維新から平成まで』(出版 日本外交協会)

趣味 テニス、サッカー(浦和レッズ)観戦、クラシック音楽鑑賞

座右の銘 「行くに徑に由らず」(論語「雍也」 拠り)

家族 妻(医師、浦和と都内の病院に勤務中)、母

身長 175センチ 体重 69キロ

Facebook

Twitter



Facebook Twitterで県政報告中

